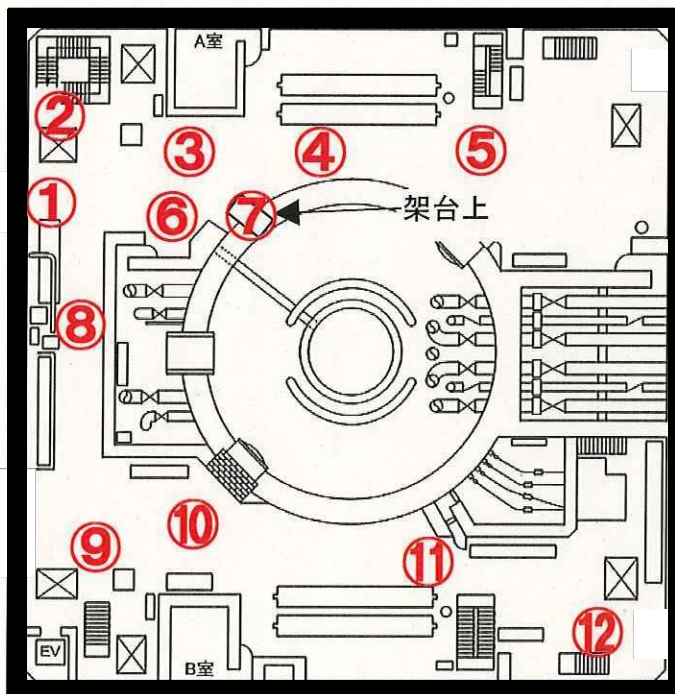


承認	審査	作成
H27.11.5	H27.11.5	H27.11.5

放射線サーベイ記録(1/1)

測定目的	3号機R/B1Fスミア採取 α β 測定	測定項目	<input checked="" type="checkbox"/> β <input type="checkbox"/> $\gamma + \beta$ <input checked="" type="checkbox"/> α <input type="checkbox"/> 核種分析
測定場所	3号機サービス建屋1階 (重汚染チェンジングスペース)	測定者	
測定日時	2015/11/5 15:20 ~ 17:00	測定器 (換算定数)	※1 β : α β 汚染サーベイメータ (F1- α β SM-005) ※2 α : α シンチレーション検出器 (F1- α -005)
スミア採取者		区域区分	-
補助員			

①～⑫：スミア採取ポイント



BG β : 25,000 cpm
 α : 0 cpm

No.	測定値 Net (cpm)	測定値 Net (cpm)	β / α 比
	β ※1	α ※2	
①	>75,000	0	100倍以上
②	>75,000	0	100倍以上
③	>75,000	2	100倍以上
④	>75,000	0	100倍以上
⑤	>75,000	10	100倍以上
⑥	>75,000	0	100倍以上

No.	測定値 Net (cpm)	測定値 Net (cpm)	β / α 比
	β ※1	α ※2	
⑦	>75,000	10	100倍以上
⑧	>75,000	0	100倍以上
⑨	>75,000	0	100倍以上
⑩	>75,000	0	100倍以上
⑪	>75,000	20	100倍以上
⑫	>75,000	650	100倍以上

考察：以下のことから、現状の放射線管理で問題ないと評価する。

- ・当該エリアは、既に重汚染エリアとして内部取り込み防止措置・汚染拡大防止対策が講じられていること。
- ・ β / α 比が十分に大きいいため、現行の β 核種をターゲットとした身体等の汚染検査により、汚染の有無の確認が可能であること。